### 野田市障がい者基本計 <u>|</u>

# 障がいの有無にかかわらず 市民誰もが支え合い共生する社会へ

が自立し社会参加できる社会を目指しています。 境を改善・整備し、障がい者に対する理解を深め、障がいのある人 障がいのある人が利用する福祉サービスはもちろん、取り巻く環

## 「障がい者基本計画」を見直し

定しました。 障がい者基本計画 障がい者を取り巻く環境の変化に対 の制度、障がいに対する考え方など、 基本計画\_ 応するために行い、新たに「第2次 市では、「第2次野田市障がい者 の中間見直しを、国や県 (改訂版)」を策

会の構築」としています。 無にかかわらず、市民誰もが相互に 人格、個性を尊重し支え合う共生社 基本理念は引き続き「障がいの有

な施策に取り組んでいきます。 3つの基本目標をもとにさまざま

障がい者に対する理解の推進と共 生社会づくり

地域移行や就労支援を

障がい者が自立し安心して生活で きる環境づくり

### まちづくり 障がい者が普通に社会参加できる

で、子どもの成長に応じたワンス 続的な支援を行います。 トップ相談に応じるとともに、障が いのある子どもに対する一元的、継 新たな計画では「子ども支援室」

がいのある人の自立支

がい者の要望に対応した施策を進め 担基準額を支払うだけで受診できる 現物給付方式に変更になりました。 助成も平成27年8月から、窓口で負 日常生活自立支援事業の実施など障 利擁護の推進を図るため、積極的な 広報、啓発活動に取り組むとともに、 さらに、障がい者の差別解消や権 また、重度心身障がい者の医療費

## 障がい者の自立を支援

が、「障がい福祉計画」です。この計 祉サービスを実施するための計画 活や社会生活を営むために必要な福 障がいのある人が自立した日常生

法に基づき、障害福祉 画では障害者総合支援

サービスや地域生活支

方策を定めています。 ビス量の確保のための すべき数値目標やサー 援事業において、達成 新たな計画では、障

援」といった課題に対 方策を定めました。 の移行などを柱とした 祉施設から一般就労へ 活支援拠点の整備、福 生活への移行、地域生 祉施設の入所者の地域 応するため、障がい福 への移行」や「就労支 援に向け、「地域生活 そして、障がい者の

> とも必要です。 進めるには、公的サービスはもちろ んですが、障がい者を地域で支えるこ

関係機関のネットワークを構築し、 して福祉、医療、教育、労働などの そのため、自立支援協議会を活用



市役所1階の喫茶コ -ナーつくしんぼで自立支援